

## 指導と評価の年間計画（シラバス）

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	4	第2学年	NEW FLAG 教科書 NEW FLAG ワークブック 英検分野別 10 分ドリル 準2級 Stock3000 単語帳 構文ノート 90

## 1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・コミュニケーション英語Ⅱの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という4技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
- ・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということを意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
- ・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

## 2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標）

【第1学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（4単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
<ul style="list-style-type: none"> <li>・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意して話すことができる。</li> <li>・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。</li> </ul>	コミュ英Ⅱ 小テスト インタビュー テスト スピーチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・語句や表現、文法事項などの知識を使って、正確な文を書くことができる。</li> <li>・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書くことができる。</li> </ul>	コミュ英Ⅱ ライティング テスト 定期考査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴、話す速度、声の大きさなどに注意して聞くことができる。</li> <li>・事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。</li> </ul>	コミュ英Ⅱ リスニング テスト 定期考査	300語程度の英文を、複雑なところは時間をかけて読み、全体の要旨を理解し、大事な点をめれなく理解することができる。	コミュ英Ⅱ リーディング テスト 音読テスト 定期考査

## 3 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (10 時間)	植樹の影響についての学ぶ内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・植樹の大切さを説明できる。また、植樹が周りに与える影響について述べる。	・セクションごとの内容について興味関心を持っていることをワークシートに書かせたり、発表させる。	・必要に応じてメモを取るなど、読んでいる内容に関心を持っている。 ・必要に応じて辞書などを活用している。 ・理解できないところがあっても、推測するなどして読み続けている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・読んだことに基づき、季節や気候にまつわる表現などを使いながら説明する。	・イラストを使って本文の内容を説明することができる。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、環境をよくするためには何をすべきか、聞き手に伝わるように話すことができる。	自分で作った文や他の生徒の文をノートに書かせ提出させる。
		「外国語理解の能力」			
		なぜ植樹を始めたのか、また植樹が人々に与えた影響がどのようなものであるかを学ぶ。	・内容を理解しているかどうかを確認するため、セクションごと内容を英語または日本語でまとめさせる。	教科書掲載の【T/F 問題】【Q&A 問題】の問いを利用して、本文の内容をどの程度正確に答えることができるかを評価する。	学習したことをノートに書かせ提出し、また定期考査でも出題する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
受け身、関係代名詞、関係副詞 where, when を含む表現の文を聞き取り、正しく理解することができる。	Practice および Grammar Review の問題を解かせて、解答を解説する。	・ Practice および Grammar Review の問題を使って、各文法事項の用法を正確に理解し、適切に使うことができるかどうかを評価する。	・ 定期考査において、該当文法項目を出題する。		

#### 4 学習の活動

Lesson 2 (10 時間)	母語と外国語の習得に費やす時間や外国語の習得方法などを学ぶ内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		外国語を習得するにはどれくらい時間がかかり、どのような方法が必要かを読み取ることができる。	・セクションごとの内容について興味関心を持っていることをワークシートに書かせたり、発表させる。	・必要に応じてメモを取るなど、読んでいる内容に関心を持っている。 ・必要に応じて辞書などを活用している。 ・理解できないところがあっても、推測するなどして読み続けている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・本文の内容についての英問英答や、知り得た情報の英語による説明ができる。	・イラストを使って本文の内容を説明することができる。	・本課の内容についての英問に対して英語で答えを書くことや、知り得た情報を英語に直して書くことができる。	自分で作った文や他の生徒の文をノートに書かせ提出させる。
		「外国語理解の能力」			

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語の習得方法を読み取ることができる。英問英答や True or False? に正しく答えることができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容を理解しているかどうかを確認するため、セクションごと内容を英語または日本語でまとめさせる。</li> </ul>	教科書掲載の【T/F 問題】【Q&A 問題】の問いを利用して、本文の内容をどの程度正確に答えることができるかを評価する。	学習したことをノートに書かせ提出し、また定期考査でも出題する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		現在完了形, 省略, S + V + C の be 動詞以外の動詞を含む表現の文を聞き取り, 正しく理解することができる。	Practice および Grammar Review の問題を解かせて、解答を解説する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Practice および Grammar Review の問題を使って、各文法事項の用法を正確に理解し、適切に使うことができるかどうかを評価する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査において、該当文法項目を出題する。</li> </ul>
単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (15 時間)	ローザ・パークスがどのような行動を取り、その結果どのようなことが起こったかについての内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		アメリカ南部における人種差別の歴史的事実について学んだ上で、ローザ・パークスやキング牧師たちの行動が、アメリカ社会においてどのような意味を持ったかを理解させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セクションごとの内容について興味関心を持っていることをワークシートに書かせたり、発表させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要に応じてメモを取るなど、読んでいる内容に関心を持っている。</li> <li>・必要に応じて辞書などを活用している。</li> <li>・理解できないところがあっても、推測するなどして読み続けている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。</li> </ul>
		「外国語表現の能力」			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・SVOC を含む英文を正しく書くことができる。意味の固まりごとに音読し、それを暗唱できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イラストを使って本文の内容を説明することができる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各パートの内容を簡潔にまとめ上げることができる。日本語、英語のそれぞれの質問に対し、適切に答えることができる。</li> </ul>	自分で作った文や他の生徒の文をノートに書かせ提出させる。
		「外国語理解の能力」			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・登場人物の立場や心情を常に意識しながら、感情を込めて朗読できる。</li> </ul> <p>Focus on Contents, Review, Activity の設問に対し、正確に読んで口頭で答えることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容を理解しているかどうかを確認するため、セクションごと内容を英語または日本語でまとめさせる。</li> </ul>	教科書掲載の【T/F 問題】【Q&A 問題】の問いを利用して、本文の内容をどの程度正確に答えることができるかを評価する。	学習したことをノートに書かせ提出し、また定期考査でも出題する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		このチャプターで学んだ内容を自分の問題として捉え、発表することができる。Part 3 で話題になっているアメリカの歴史の流れの変化について調べ、その問題点を理解している。	Practice および Grammar Review の問題を解かせて、解答を解説する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Practice および Grammar Review の問題を使って、各文法事項の用法を正確に理解し、適切に使うことができるかどうかを評価する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期考査において、該当文法項目を出題する。</li> </ul>

Lesson 4 (15 時間)	コミュニケーションスタイルについての内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		登場人物のそれぞれの立場を認識し、各人の心情について理解させ、その違いを読み取らせる。	・セクションごとの内容について興味関心を持っていることをワークシートに書かせたり、発表させる。	・必要に応じてメモを取るなど、読んでいる内容に関心を持っている。 ・必要に応じて辞書などを活用している。 ・理解できないところがあっても、推測するなどして読み続けている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		意味の固まりごとに音読し、それを暗唱できる。  日本語、英語のそれぞれの質問に対し、適切に答えることができる。	・イラストを使って本文の内容を説明することができる。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて自分がコミュニケーションをとるときに自分が大切にしていることを、聞き手に伝えるように話すことができる。	自分で作った文や他の生徒の文をノートに書かせ提出させる。
		「外国語理解の能力」			
		音声だけで本文の内容を理解できる。 英問英答, True or False?, Activity の設問に正しく答えることができる。	・内容を理解しているかどうかを確認するため、セクションごと内容を英語または日本語でまとめさせる。	教科書掲載の【T/F 問題】【Q&A 問題】の問いを利用して、本文の内容をどの程度正確に答えることができるかを評価する。	学習したことをノートに書かせ提出し、また定期考査でも出題する。
Lesson 5 (15 時間)	モターラという象に何が起こり、人々がどのように接したかという内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		弁当の起源と歴史的変遷を読み取らせ、現在の進化した弁当へのつながりを理解しようとしている。	・セクションごとの内容について興味関心を持っていることをワークシートに書かせたり、発表させる。	・必要に応じてメモを取るなど、読んでいる内容に関心を持っている。 ・必要に応じて辞書などを活用している。 ・理解できないところがあっても、推測するなどして読み続けている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		動名詞の意味上の主語、無生物主語、未来進行形、進行形の受け身の文を聞き取り、正しく理解することができる。	・イラストを使って本文の内容を説明することができる。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、自分の好きなスポーツ選手やその理由などを、聞き手に伝えるように話すことができる。	自分で作った文や他の生徒の文をノートに書かせ提出させる。
		「外国語理解の能力」			
		I wish + 仮定法過去完了、助動詞を含む受け身、分詞の後置修飾、完了不定詞を用いた文を理解している。	・内容を理解しているかどうかを確認するため、セクションごと内容を英語または日本語でまとめさせる。	教科書掲載の【T/F 問題】【Q&A 問題】の問いを利用して、本文の内容をどの程度正確に答えることができるかを評価する。	学習したことをノートに書かせ提出し、また定期考査でも出題する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		分詞構文、不定詞の否定、仮定法過去、仮定法過去完了を含む表現に対し、整序問題等を理解できる	Practice および Grammar Review の問題を解かせて、解答を解説する。	・Practice および Grammar Review の問題を使って、各文法事項の用法を正確に理解し、適切に使うことができるかどうかを評価する。	・定期考査において、該当文法項目を出題する。

		「Japanese Culture」の一端を示す弁当に興味を示し、発表することができる。	Practice および Grammar Review の問題を解かせて、解答を解説する。	・ Practice および Grammar Review の問題を使って、各文法事項の用法を正確に理解し、適切に使うことができるかどうかを評価する。	・ 定期考査において、該当文法項目を出題する。
Lesson 6 (15 時間)	外国人は日本の弁当を見てどのように感じているのかについての内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		弁当の起源と歴史的変遷を読み取らせ、現在の進化した弁当へのつながりを理解しようとしている。	・ セクションごとの内容について興味関心を持っていることをワークシートに書かせたり、発表させる。	・ 必要に応じてメモを取るなど、読んでいる内容に関心を持っている。 ・ 必要に応じて辞書などを活用している。 ・ 理解できないところがあっても、推測するなどして読み続けている。	・ ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・ 日本語、英語のそれぞれの質問に対し、適切に答えることができる。 ・ I wish + 仮定法過去完了を含む英文を正しく書くことができる。	・ イラストを使って本文の内容を説明することができる。 ・ 一人があるスポーツ選手になりきり、ほかの人物たちが質問をしてその人物名を当てるやりとりを行うことができる。	・ この単元で学んだ語句や表現を用いて、自分の好きなスポーツ選手やその理由などを、聞き手に伝わるように話すことができる。	自分で作った文や他の生徒の文をノートに書かせ提出させる。
		「外国語理解の能力」			
		・ 動名詞の意味上の主語、無生物主語、未来進行形、進行形の受け身の文を読み取ることができる。	・ 内容を理解しているかどうかを確認するため、セクションごと内容を英語または日本語でまとめさせる。	教科書掲載の【T/F 問題】【Q&A 問題】の問いを利用して、本文の内容をどの程度正確に答えることができるかを評価する。	学習したことをノートに書かせ提出し、また定期考査でも出題する。
Lesson 7 (15 時間)	ダイヤモンド島でどのような問題が起きているのかについての内容。	「言語や文化についての知識・理解」			
		・ 今や食ビジネスにまで発展した弁当の現状について調べ、その文化的背景を理解している。	Practice および Grammar Review の問題を解かせて、解答を解説する。	・ Practice および Grammar Review の問題を使って、各文法事項の用法を正確に理解し、適切に使うことができるかどうかを評価する。	・ 定期考査において、該当文法項目を出題する。
		「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ 異なった立場の人々のそれぞれの考え方を理解しようとしている。	・ セクションごとの内容について興味関心を持っていることをワークシートに書かせたり、発表させる。	・ 必要に応じてメモを取るなど、読んでいる内容に関心を持っている。 ・ 必要に応じて辞書などを活用している。 ・ 理解できないところがあっても、推測するなどして読み続けている。	・ ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・ 動名詞の意味上の主語を含む英文を正しく書くことができる。 ・ 無生物主語を含む英文を正しく書くことができる。	・ イラストを使って本文の内容を説明することができる。 ・ イラストを使って、ハロウィンの習慣やシンボルについて説明する。	・ この単元で学んだ語句や表現を用いて、文化や文明についての情報や考えなどを、聞き手に伝わるように話すことができる。	自分で作った文や他の生徒の文をノートに書かせ提出させる。
		「外国語理解の能力」			

		動名詞の意味上の主語、無生物主語、未来進行形、進行形の受け身の文を聞き取り、正しく理解することができる。	・内容を理解しているかどうかを確認するため、セクションごと内容を英語または日本語でまとめる。	教科書掲載の【T/F 問題】【Q&A 問題】の問いを利用して、本文の内容をどの程度正確に答えることができるかを評価する。	学習したことをノートに書かせ提出し、また定期考査でも出題する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・このチャプターで学んだ内容を自分の問題として捉え、発表することができる。	Practice および Grammar Review の問題を解かせて、解答を解説する。	Practice および Grammar Review の問題を使って、各文法事項の用法を正確に理解し、適切に使うことができるかどうかを評価する。	・定期考査において、該当文法項目を出題する。
Lesson 8 (15 時間)	世界にはまだ水も満足に得られないような地域があることを学び、坂本達が生じたことの意義についての内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・登場人物ひとりひとりの立場や心情を常に意識しながら、読み進める姿勢がある。	・セクションごとの内容について興味関心を持っていることをワークシートに書かせたり、発表させる。	・必要に応じてメモを取るなど、読んでいる内容に関心を持っている。 ・必要に応じて辞書などを活用している。 ・理解できないところがあっても、推測するなどして読み続けている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・意味の固まりごとに音読し、それを暗唱できる。本文に関する質問を自ら作成することができる。	・イラストを使って本文の内容を説明することができる。 ・リスト内の職業や興味のある職業について調べて表にまとめ、発表することができる。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、生活必需品などについての情報や考えなどを、聞き手に伝えるように話すことができる。	自分で作った文や他の生徒の文をノートに書かせ提出させる。
		「外国語理解の能力」			
		・Focus on Contents, Review, Activity の設問に対し、正確に口頭で答えることができる。	・内容を理解しているかどうかを確認するため、セクションごと内容を英語または日本語でまとめる。	教科書掲載の【T/F 問題】【Q&A 問題】の問いを利用して、本文の内容をどの程度正確に答えることができるかを評価する。	学習したことをノートに書かせ提出し、また定期考査でも出題する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		Part 1 で話題になっている、他の人々と協力することや、他の人のために自分ができることについて、生徒自身の環境の中で調べ、考えさせる。	Practice および Grammar Review の問題を解かせて、解答を解説する。	・Practice および Grammar Review の問題を使って、各文法事項の用法を正確に理解し、適切に使うことができるかどうかを評価する。	・定期考査において、該当文法項目を出題する。
Lesson 9 (15 時間)	未来を変える偶然の出会いにはだれにでも起こりうることについての内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・日常における人との出会いを大切にすることの意識を持たせる。 声の調子、イントネーション、発音時の強勢の置き方などに着目させる。	・セクションごとの内容について興味関心を持っていることをワークシートに書かせたり、発表させる。	・必要に応じてメモを取るなど、読んでいる内容に関心を持っている。 ・必要に応じて辞書などを活用している。 ・理解できないところがあっても推測するなどして読み続けている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。

		「外国語表現の能力」			
		・各パートの内容を簡潔にまとめることができる。英問英答、True or False? Activity の設問に正しく答えることができる。	・イラストを使って本文の内容を説明することができる。 ・自分の趣味と、その趣味が好きな理由を表にまとめ、発表することができる。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、キャラクターについての情報や考えなどを、聞き手に伝わるように話すことができる。	自分で作った文や他の生徒の文をノートに書かせ提出させる。
		「外国語理解の能力」			
		・前置詞＋関係代名詞、関係副詞の非制限用法、付帯状況を表す with、形式目的語 it を含む英文を聞き取り、正しく理解することができる。	・内容を理解しているかどうかを確認するため、セクションごと内容を英語または日本語でまとめさせる。	教科書掲載の【T/F 問題】【Q&A 問題】の問いを利用して、本文の内容をどの程度正確に答えることができるかを評価する。	学習したことをノートに書かせ提出し、また定期考査でも出題する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		人との出会いについて自分の体験を元に、発表することができる。 Part 2 以降で話題になる日本の英語教育の現状について調べその問題点を理解している。	Practice および Grammar Review の問題を解かせて、解答を解説する。	・Practice および Grammar Review の問題を使って、各文法事項の用法を正確に理解し、適切に使うことができるかどうかを評価する。	・定期考査において、該当文法項目を出題する。
Lesson 10 (15 時間)	Julian の発明品について、その特徴を読み取らせ、そこから考えられる問題点や将来生についての内容。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		Julian のプレゼンテーション内容から Silk Leaf の仕組みについて理解させる。語句の意味だけでなく、発音・アクセントを発音記号と共に定着させる。	・セクションごとの内容について興味関心を持っていることをワークシートに書かせたり、発表させる。	・必要に応じてメモを取るなど、読んでいる内容に関心を持っている。 ・必要に応じて辞書などを活用している。 ・理解できないところがあっても推測するなどして読み続けている。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		各パートの内容を簡潔にまとめることができる。Review や Activity の筆記問題に、適切な表現を用いて答えることができる。	・チャートを使って本文の内容を説明することができる。 ・ペアになり、観光ボランティアと外国からの観光客の役でやりとりすることができる。	・この単元で学んだ語句や表現を用いて、食品や料理について聞き手に伝わるように話すことができる。	自分で作った文や他の生徒の文をノートに書かせ提出させる。
		「外国語理解の能力」			
		登場人物の立場や心情を常に意識しながら、感情を込めて朗読できる。Focus on Contents, Review, Activity の設問に対し正確に読んで答えることができる。	・内容を理解しているかどうかを確認するため、セクションごと内容を英語または日本語でまとめさせる。	教科書掲載の【T/F 問題】【Q&A 問題】の問いを利用して、本文の内容をどの程度正確に答えることができるかを評価する。	学習したことをノートに書かせ提出し、また定期考査でも出題する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		Silk Leaf のような発明品に考えられる問題点や、将来性について、身のまわりに同じような例がないか考えさせ、それらについて発表することができる。	Practice および Grammar Review の問題を解かせて、解答を解説する。	・Practice および Grammar Review の問題を使って、各文法事項の用法を正確に理解し、適切に使うことができるかどうかを評価する。	・定期考査において、該当文法項目を出題する。